科目コード	R6032	科目名	老年期理学療法治療学				
履修区分	必修	開講期	3年前期	授業回数	8回	単位数	1単位
担当者	平岩　和美 ・ 藤井　紀文						
授業の概要	高齢者は若年と比較し、多くの疾患を併存している。その特徴とリスクをふまえ、よく見られる疾患と症状について、どのような評価、治療を行うか講義する。						
DPとの関連	①平和を希求する心と豊かな人間性を身につける						△
	②修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける						◎
	③高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける						○
	④地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける						○
	2025年度以降の学則適用者用のDPとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は項目順や表現が異なりますので注意してください						
	※DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力						
到達目標	高齢者によく見られる症状と疾患について説明できる。注意すべきリスクをあげる事ができる。高齢者に対する理学療法を安全に行えるようにする。						
履修上の注意事項	配布資料は再配布しません。講義のために必要な物品（配布資料・ほか）を忘れず用意してください。講義中の私語、携帯電話を禁止します。						

授業計画

回数	講義内容【担当教員】	事前・事後学修
1	高齢者の心身機能変化【平岩】	事前学習教科書該当箇所の精読、事後学習老化まとめ60分
2	認知機能・精神心理機能・QOLの評価と認知症予防【平岩】	事前学習教科書該当箇所の精読、事後学習認知症まとめ60分
3	フレイル・サルコペニア・ロコモティブシンドローム関連用語の整理【平岩】	事前学習教科書該当箇所の精読、事後学習関連用語まとめ60分
4	栄養状態の評価、摂食嚥下の理学療法【平岩】	事前学習教科書該当箇所の精読、事後学習摂食嚥下まとめ60分
5	高齢者の身体機能評価と転倒予防【藤井】	事前学習教科書該当箇所の精読、事後学習身体機能評価まとめ60分
6	高齢者の身体機能評価とサルコペニア予防【藤井】	事前学習教科書該当箇所の精読、事後学習サルコペニア予防まとめ60分
7	要介護高齢者の身体機能と理学療法【藤井】	事前学習教科書該当箇所の精読、事後学習要介護の理学療法まとめ60分
8	高齢者に多い合併症の管理【藤井】	事前学習教科書該当箇所の精読、事後学習合併症管理まとめ60分

成績評価方法

期末試験。試験が困難な場合は提出課題を総合的に評価。
ただし、3回以上の欠席（課題未提出）は評価の対象としない。2回の遅刻（課題提出の遅れ）は1回の欠席とみなす。

	書名・著者（出版社）	ISBNコード
教科書	理学療法士・作業療法士のためのヘルスプロモーション理論と実践　改訂第2版（南江堂）	978－4－524-20351－2
参考書	池添冬芽編・クロスリンク理学療法学テキスト高齢者理学療法学（メジカルビュー）	978-4-7583-2008-5
	山田和正他編・シンプル理学療法学シリーズ高齢者理学療法学テキスト（南江堂）	978－4－524－22824－9
	市橋則明編・運動療法学各論高齢者の機能障害に対する運動療法（文光堂）	978－4－8306－4384－2

教員からのメッセージ	わからない事は教科書、参考書で調べ質問してください。
教員との連絡方法	平岩　和美：研究室309　hiraiwa@hcu.ac.jp 藤井　紀文：研究室204
実務経験のある教員	平岩　和美：急性期、老人保健施設、訪問リハビリテーション、通所リハビリテーションの理学療法診療経験と知見を教育にいかします。